

# 行ってこーわい 会ってこーわい

## 環境ボランティア「さくら草の会」

義農公園が  
美しい憩いの場となるように

No. 21

「昔、『桜の木を義農公園に植えたいんだけど』と婦人会に声がかかったとき、義農公園に行くと草がぼうぼうでした。せっかくなので桜を植えるのに、これではいけないと思って婦人会で義農公園の清掃を始めました。これがグルプの始まりです」と話すのは、『さくら草の会』代表の丸田信子さん。婦人会の活動にとどめず、みんなでできる活動にするため、誰でもできるボランティア『さくら草の会』を平成8年に発足させたと言います。

「草刈りも最初は苦労しました。婦人会に農家の人がいなくて。女性ばかりでは力仕事も大変で。さくら草の会として活動を始めてからは男性も会員になってくれて、活動が充実してきました。それから、会員ではなくても、近所の人もたまに参加してくれる、コミュニケーションの場にもなっていると思います。来られるときに来てもらって、できることをしてもらって、無理なく活動を続けていきたいですね。そして、いつもきれいな義農公園にして、みんなの憩いの場になればいいなと思います。町内外から大勢の人に訪れてもらえるように、フリーマーケットや物産展などを開催できたらいいですね」

○さくら草の会 (丸田) ☎ 984-2862



1 4月、花見に訪れる人のために公園をきれいにしました  
2 いつまでもこの活動を続けたいと話す代表の丸田信子さん

### ▼編集後記

松山市の姉妹都市であるドイツのフライブルクに行ったことがあります。フライブルクは「環境首都」と呼ばれるほど環境政策が進んでいる都市。飲み物はビン入りで、返却すればお金が戻ってくるデポジット制。スーパーではレジ袋はもらえず、果物や野菜は裸売り、量り売りが当たり前。自分が買う分だけ量りにせると、金額のシールが出てくるので、それを商品に貼るのです。そんなドイツの日常を知らないわたしは果物を買うのにあたふた。持っていたリュックにごっそり商品を詰め込んで帰りました。

今月のエコ特集で、そんな7年前のことを思い出しました。そういえば、日本に帰ってから、しばらくはマイバック持参だったのに今では…。

皆さん、今日から一緒に当たり前の日常を少し見直して、エコな暮らしを始めませんか。(高橋)

工事から申請までおまかせ  
**太陽光発電**  
10/1～松前町も補助金制度開始!  
**(有)環境管理研究所**  
本社/松山市土居町500-15 ☎965-1888  
営業所/伊予郡松前町東古泉406-3

サンタでは安心・安全をモットーに  
おいしいアイスクリームを作っています  
一緒に働いてみませんか!!  
※主婦の方大歓迎!  
給与等詳細は面接にて【ご応募】月～金(9:00～16:00)電話にて受付  
①8:00～13:00 ②12:00～17:00 ③17:00～22:00  
**サンタ株式会社**  
〒781-2194 愛媛県伊予郡松前町北川原塩屋西 1205-1  
☎089-984-1511 【担当】管理課

有料広告募集中  
掲載場所 裏表紙の最下段  
広告料 20,000円/枠(1か月)  
大きさ 縦40mm×横60mm  
カラー フルカラー  
☎ 総務課広報情報係 ☎ 985-4132

発行/松前町  
編集/広報編集委員会  
発行日/平成22年6月1日

☎ 791-3192  
愛媛県伊予郡松前町大字筒井631  
☎ 089-985-2111(代)

この広報紙は、資源保護と環境に配慮して大豆油墨、再生紙、水なし印刷で作成しています。  
**PRINTED WITH SOY INK**